

富岡警察署協議会議事録

(令和5年度第2回定例会議)

開催日時	令和5年9月14日(木) 午後3時30分から午後4時40分までの間		
開催場所	富岡警察署 会議室		
出席者	委員 (定数8人)	森田会長、新井委員、堀越委員、大島委員、佐藤委員、鈴木委員、中出委員	計7人
	警察	高橋署長、河本副署長、横手警務課長、柴山会計課長、塚越生活安全課長、荒木刑事課長、水野交通課長、富沢警備課長、警務課員	計9人
	その他		
議 事 の 概 要			
<p>1 会長挨拶 委員の皆様には、公私とも多忙の中、第2回定例会議に出席いただき感謝申し上げます。コロナ禍も落ち着き、富岡まつりや花火大会も再開され、大過なく終了したと聞いている。秋の全国交通安全運動も控え署員の皆様には健康に留意され、引き続き治安維持に尽力いただきたい。本日は「空き家対策」について諮問いただくので、次回の定例会議で答申をしたい。</p> <p>2 署長挨拶 第2回定例会議に集まっただき、感謝申し上げます。管内では9月に入り、死亡事故が発生し、今後、交通事故抑止に向け努力する。前回定例会議以降、富岡まつり等の大きな地域行事があったが、地域の皆様の協力があり、無事雑踏警備の責務を果たせた。本日は「空き家対策」について諮問を予定しているが、趣旨を理解していただき御意見をお願いしたい。意見要望は警察業務へ反映させるべく検討、取り組むなどして、相互理解が深まるよう努める。</p> <p>3 業務概況等説明(説明 署長)</p> <ol style="list-style-type: none">(1) 刑法犯認知・検挙状況(2) 特殊詐欺等発生状況(3) 交通事故発生状況(4) 110番通報受理状況(5) 警察安全相談受理状況(6) 妙義山警備隊の出動状況 <p>4 諮問・協議</p> <ol style="list-style-type: none">(1) 諮問概要 空き家や長期不在にしている家を狙う空き巣が多発している。当署管内の空き家数は約2,200戸以上あるとみられ、管理や把握に自治体も苦慮しているところである。空き家の注意点や危険性は、犯罪のほか衛生面、害虫被害、加えて火事や倒壊があれば、管理責任を問われるおそれがある。			

当署と消防は、平成30年に富岡市と下仁田町との間に空き家対策等の推進に関する協定を締結し、連携を進めているところにある。警察では通報があった際、現場に向かい、防犯指導やパトロール等強化しているが、地域に身近な問題として諮問し、答申を求めるもの。

(2) 協議 (○～委員、●～署長等)

- 自宅周辺にも空き家が多数あり、所有者が分からないなど、憂慮すべき問題である。空き家について地域でも話し合いをするが、解決策がない。
- 下仁田町も空き家対策に力を入れており、ホームページに掲載し、再利用など検討している。また、チラシの配布や防犯カメラの設置など防犯対策にも尽力している状況である。
- 外国人による犯行が多くあり、被疑者は一定期間の下見後に不在状況を確認し犯行に及ぶことがある。県内では東毛地域も多く発生している。防犯意識の高揚に努めていただき、不審な車両があれば通報するなど住民の協力が不可欠である。
- 玄関先に花を置くなど、車を駐車させるなど管理者も防犯意識を高めてもらうことも重要である。社会情勢から、今後、空き家が減る要素は少なく、地域でも考えていく必要がある。
- 地域に関心を持ち、コミュニケーションを深める。情報を共有し、連絡体制を確保する。防犯協会などとも連携を図る。
- 空き家は今後増える一方で、対策はこれからもっと大変になる。空き家を減らすのは自治体の業務であるが、地域でも関心を持ってもらうよう、自助、共助努力をする。所有者に対する説明や注意喚起も必要である。
- 自治体には、防犯カメラの設置等協力要請しているところである。
- 警察の空き家に関する相談窓口はどこか。
- 県警本部、警察署で担当課が対応する。

5 協議 (警察活動に対する意見・要望)

- 前回要望した通学路の危険箇所について、対応していただき感謝申し上げます。今後も情報共有して、児童・生徒の安全を見守るので、引き続きパトロール活動もお願いしたい。(要望)
- 警視庁では、犯罪情報や防犯情報を配信するデジポリスが作成されたが、群馬県警察でも同様の防犯アプリを作成し、幅広く情報を提供してはどうか。(意見)

6 備考

令和5年度第3回定例会議の開催予定日を確認した。